



甲南第一小学校だより

第一っ子



令和7年3月3日

(2024年度)

第11号

甲南第一小学校

これからも「幸せ」いっぱいの学校でありますように！！

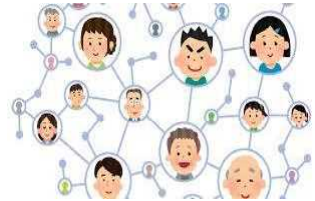
いよいよ今年度最後の月、3月を迎えました。一年が過ぎるのは本当に早いものです。今年度も何とかゴールを迎えることができそうです。これもひとえに保護者や地域の皆様をはじめ多くの関係者の皆様に多大なご支援とご協力をいただきましたおかげです。心よりお礼申しあげます。どうぞ令和7年度も変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、皆さんもご存知のように、私たちは現在「Society5.0」という新たな社会の中を生きています。「Society5.0」とは、仮想空間と現実空間が融合した社会です。人はこれまで、Society1.0（狩猟社会：原始から縄文時代）Society2.0（農耕社会：弥生から江戸時代）Society3.0（工業社会：明治から昭和時代）Society4.0（情報社会：平成時代以降）と長い時間をかけて社会を発展させてきました。しかしながら、近年、社会は急速に発展し、IoT、AI、ビッグデータ、ロボット等中心の「Society5.0」の社会が当たり前になりつつあります。これからも社会は急速に変化し、さらに発展していくことでしょう。

そんな急速な社会の変化の中で、学校教育はどのようになっていくのでしょうか？これからの社会を生きていく子どもたちのために、文部科学省は、「学校 ver3.0」（学びの時代）を提案しています。具体的には、現在の幼稚園教育から高等学校までの年代別教育である「K-12教育」から、幼稚園から大学までを通した能力別教育である「K-16プログラム」の導入を提案しています。簡単に言うと、様々なデータを活用した「個別最適な学び」を軸とした教育を取り入れていこうということです。しかしながら、この教育の導入には、一人ひとりの子どもたちが孤立してしまうという課題も指摘されています。故に、これまで以上に、対話や意見交流、学びを深めていく上での他者との協力、すなわち、「協働的な学び」の機会が重要であると言われています。学校における子どもたち同士の協働的な学びだけではなく、家庭や地域との連携に加えて、多様な人材の活用が求められています。例えば、企業や大学の研究機関、公民館や博物館、図書室、地域のスポーツクラブ等との連携です。

本校でも令和7年度より学校運営協議会（CS）がスタートします。家庭や地域、様々な関係機関と連携しながら学校を運営していくこととなります。前述のことからも、CSの導入は、学校や地域の活性化だけではなく、子どもたちが、これからの急激な社会の変化に対応しながら成長していくための必然だと言えます。CSを基盤にしながら、子どもたちの「個別最適な学び」と「協働的な学び」のために、これからも永く、たくさんの「人」や「もの」や「こと」とのつながりを大切にしたいと願って、3年間の校報執筆に筆をおきたいと思っております。

甲南第一小学校 校長 松山 辰也



令和6年度卒業式について

令和6年度卒業式の実施について、その概略を以下の通りお知らせいたします。

今年度も全校が一堂に集っての式といたします。

- 日時：令和7年3月19日（水）9時～
- 場所：甲南第一小学校体育館
- 式参加対象
甲賀市教育委員会、本校職員、お家の方
全校児童

甲賀市教育委員会様より、来賓1名の出席があります。

全校短縮3時間授業となり、下校時間が11時30分となります。

6年生児童は朝は集団登校、帰りは保護者の方との下校が基本となります。



CSはじまりの会

2月5日に、全ての教職員と運営委員様が一堂に集い、「CSはじまりの会」を開催しました。最初に簡単な自己紹介をした後、小グループに分かれ、目指す第一小学校の姿について語り合いました。限られた時間ではありましたが、大変有意義な時間を過ごすことができました。

一年間ありがとうございました！

平素は子どもたちのため、地域や保護者の皆様には一年間本当にお世話になりました。お忙しい中、変わらぬ温かな言葉かけや支援を続けていただき、心より感謝しております。これからも「夢」や「希望」のもてる「楽しい」学校づくりを進めていきたいと思っております。

早いもので来月からは新たな年度がスタートします。令和7年度が幸せな一年になりますように、これからも子どもたちの見守りや学校へのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

ひとみ輝く第一っ子 よく学び・心豊かに・健やかに